

Kindleで英語以外の辞書を使う！！

平成25年8月6日火曜日～

Androidスマホ、iPadで1年ほどKindleを使ってきましたが、いよいよKindleWhitePaperを購入しました。それまではKindle洋書は英語圏のモノだけを中心に読んでいたのですが、徐々に広がりを見せてきたので、英語以外の**ポーランド語洋書**を読もうとしましたが様々なトラブルが目の前に立ちふさがっています。一つ一つ考えながら潰していますが、自分への備忘録の為に書き残しておきます。

私の今の結論:マイナー洋書を読むには、iPadのKindleが一番いいです。

<困ること>

Kindleの長所は読めない単語を長押しするだけで、辞書が浮かび上がって意味を表示してくれる操作性の良さにあります。電子辞書を別に立ち上げても、単語を打ち込む必要がありますよね...

語学初心者がKindleで英語を読むだけならば、殆ど問題は起きません。ですが、英語以外の洋書をKindleで読もうとすると欲しい辞書が使えない/そもそも欲しい辞書が売っていないという不具合が起き始めます。

- 1) 日本語の本 ⇒ 日本語で読んで調べる。: OK(辞書は無料ダウンロード可能)
- 2) 英語の本 ⇒ 日本語に翻訳しながら読む。: OK
- 3) 英語以外の本⇒ 日本語に翻訳しながら読む。 : マイナー言語は無理。

英語以外といえどもメジャーな言語ならば対応している辞書が販売されてるかもしれません。 ですが、その場合も要注意。(下記の辞書の不具合を参照)英語以外でしかも無料で、もしくは安く済ませようとするとはほぼ不可能です。諦めましょう。しょうがないので、英語以外の本を英語で読むことにします。(私の場合は、独語とポーランド語の洋書を英語で辞書をひいて翻訳して読もうと思っています)

- 4) **英語以外の本 ⇒ 英語で辞書を引いて、それを日本語に翻訳しながら読む。: これが難題です。**

<辞書自体の不具合>

Kindleの辞書には、機能的に以下の種類と困ることが挙げられます。

- ①内蔵辞書
- ②追加辞書(無料と有料がある)
- ②追加辞書には更に、3つほど種類が挙げられます。

②-1 : 紙の本をスキャンした辞書。

これの例を挙げます。

[Polish-English English-Polish Dictionary \(Hippocrene Concise Dictionary\) \[Kindle版\]](#)

一見良さそうな感じがしますが、レビューをよく読んでみるとこのKindle辞書は紙の辞書をスキャンしてKindle化している様で画像です。勿論、本文検索も出来ません。紙を持ち歩くよりはマシかもしれませんが、小さな画面で見るとは相対的にストレスが溜まると思います。

②-2 : 語彙が少ない辞書。

これの例を挙げます。

[An Electronic Polish Dictionary \[Kindle版\]](#)

安く良さそうですが、このシリーズは語彙が極端に少ないのです。それでも、仏語と露語はそこそこの様な気がしますが、ポーランド語は全く役に立ちません。

更に、語彙は豊富でも例文が無い辞書がKindle辞書には非常に多いのです。要注意です。

②-3 : 母国語の設定が異なる辞書。(推測)

この問題は今のところ、最も厄介です。技術的な裏が取れていませんが、ユーザーは危険を承知で試行錯誤していくしかありませんから... 他の問題とも絡むので、後でもう一度取り上げます。

<Kindle自体の不具合という仕様>

Kindle内蔵の辞書には英語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・イタリア語・中国語などがあります。一見問題ないように見えますが、例えばフランス語の洋書をフランス語初心者の方が読みたい場合、調べたい単語を長押しすると、Kindleの『仏仏辞書』が出てきます！ フランス語を読めないから辞書を引いたのに、読めない単語の意味をフランス語で読む羽目になるとは... 困るので、例えば安いので(失敗してもいいと)

[An Electronic French Dictionary \(Electronic Dictionaries\) \[Kindle版\]](#)

を買うことにします。この辞書の語彙数は満足とは言えないですが、敢えて我慢します... しかし、機種によっては内蔵辞書の拡張として使用できず、普通の電子辞書みたいに検索をかける必要が出てきます。(単語長押しのポップアップが使えません！)

分かっている限りでは(細かいバージョンによって事情は変わるかもしれませんが)

- ・KindleFire HDとAndroidのKindleでは、インストール(購入 & ダウンロード)しても辞書設定から、その辞書を選ぶことができません！ かなり辛いです。
- ・KindlePaperWhiteとiPadではインストールすると、その辞書を標準辞書に選択することができます。しかし、iPadのKindleでは内蔵辞書の言葉以外の言語の本を、どうやら英語として認識するようです。つまり、ポーランド語などのマイナー言語辞書を入れると「英語辞書」の欄に入ります。現在検証中ですが、**iPadならば何とか満足に使えるそうです。**
- ・KindlePaperWhiteでは内蔵辞書の言葉以外の言語の本を、どうやら正しく母国語として認識します。例えば、

[Do moich ewentualnych czytelników. Wspomnienia z czasu wojny \(Biblioteka wiadectw Zagady\) \[Kindle版\]](#)

を読もうとして単語を長押しすると、「対応する言語の辞書がありません」とエラーが出ます。調べたところ、ポーランド語⇒英語の正式なKindle辞書はリリースされていません。(無料で英語⇒ポーランド語はあります) 例え有料であろうが、この辞書の登場を待つしか無いようです。ユーザーとしてはKindlePaperWhiteがポーランドの洋書を英語して認識してくれる方が短期的には助かるのですが、そうもいかないのですね....

<母国語設定の問題>

KindlePaperWhiteでこの問題が発生します。KindlePaperWhiteは洋書の母国語を正しく認識するようです。フリーで出回っている辞書の中には、母国語をどちらに設定するのか統一がされていないようです。

例えば、英日辞書の母国語はどちらですか？ 英国人向けならば英語、日本人向けなら日本語です。このように、答えは一つではありません。

KindlePaperWhiteでは洋書の母国語と、辞書の母国語が一致しないと使えません！ 私がダウンロードしてきたポ英辞書は全て母国語が英語になっていました。唯一、ポーランド語が母国語のような辞書がありました。1MB以下で使い物になりません...

つまり、KindlePaperWhiteでは洋書の母国語と、辞書の母国語を一致させる必要があります！

iPadでは母国語の認識がやや甘いようです。そして、メジャー言語以外の扱いは全て英語に当てはめてしまうようです。これを逆に取れば、「ポーランド語の洋書を、ポーランド語を母国語としたポ英辞書でなくても使えま

す」。この曖昧さが意外と便利なのです。

問題児はAndroidとKindle Fire HDですね... 母国語の問題以前に、辞書を拡張出来ないのです。これはバージョンアップで直る事を期待しています...

私の手元にはPCのKindleがありません。どんな状況なのでしょうね...? MacのKindleは元々Amazon.jpでは使えませんから論外です。⇒H27, 解消されてますがまだ辞書の問題は未確認です。

<おまけ:ポーランド辞書のmobiファイル>

そこで、iPadのKindleでポーランド語の洋書を読むべく、無料もしくは安価な辞書を探してみました。

10MB以下は殆ど使い物にならないと考えておけば良いようです。

ポ英辞書:まだ検証中ですが[ここ](#)にありました。(4.4MB。単語リストのみですね... iPadにも入ります)

英ポ辞書:まだ検証中ですが[ここ](#)にありました。(これは50MBもあります... 何故かiPadに入りません... KindlePaperWhiteでは使えます)

中には、市販のCD辞書を購入して自分でPythonを使ってタグを付けて、mobiを自作しようというヘビーなホームページもありました。ポーランドの方、相当に困ってるようです。